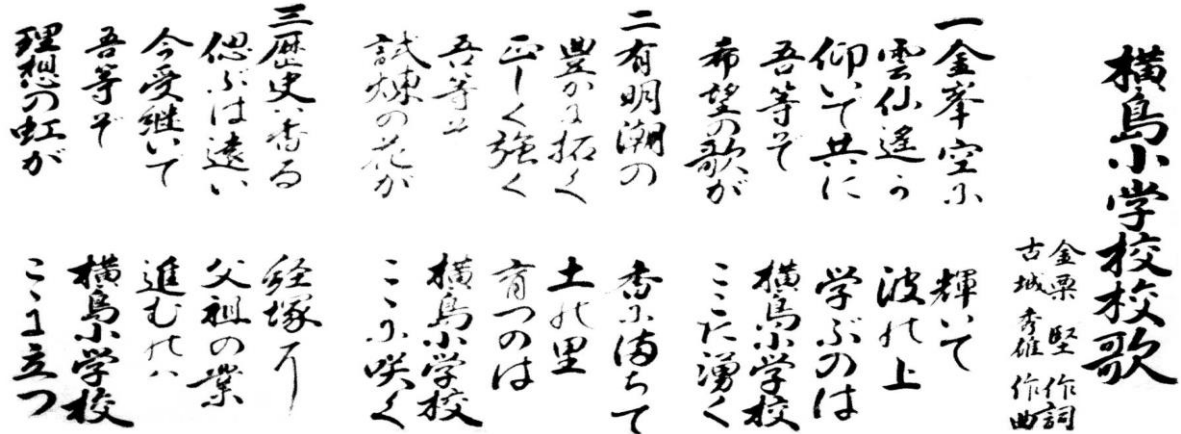
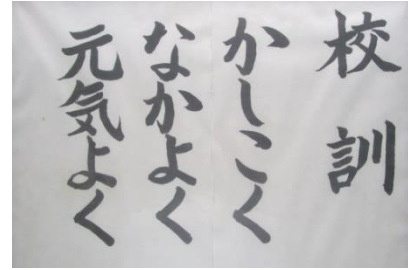




玉名市立 横島小学校

学級数13学級 児童数274名



金栗堅作詞
古城秀雄作曲

◇ 有明中学校区教育目標 ◇

夢の実現に向けて、確かな学力、豊かな心、健康・体力を身につけた児童生徒の育成

◇ 有明中学校区でめざす子ども像 ◇

- 【あ】 明るくあいさつを交わし、思いやりあられる児童生徒
- 【り】 理想を高く持ち、自ら学び、高め合う児童生徒
- 【あ】 安全と健康に心がけ、体づくりに励む児童生徒
- 【け】 謙虚な心で、粘り強く努力する児童生徒

1 横島小校訓

①かしこく（確かな学力の育成）

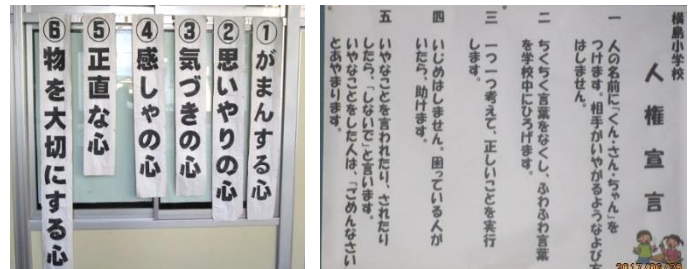
子どもたちに確かな学力をつけるために研究を進めています。過去には県や玉名市より研究指定を受けて成果を発表しています。最近では昨年11月に2年間の算数教育の成果を発表しました。すべての子どもたちが分かる授業を目指し、UDの視点を取り入れた授業展開を研究しています。



②なかよく（豊かな心の育成）

人権尊重の精神を基盤にして、みんなが楽しく学べる学校・学級作りを目指しています。毎日朝から「横島小人権宣言」を各クラスで確認し一日の生活を始めています。

また、有明中学校区で共通実践の無言掃除も頑張っています。無言掃除で養う「六つの心」は、日常生活でも役立っています。



③元気よく（たくましい心身の育成）

横島の児童は、元気いっぱいです。校区も広く遠くからでも歩いて登校することが、たくましい心身の育成に繋がっています。また、休み時間も広い運動場を元気に走り回る姿が見られます。火曜日と木曜日の業間は、青空タイムとして全員外遊びを奨励し、日常生活を通じた体力の向上を図っています。

2 コミュニティー・スクール（平成17年度より）

本校は、コミュニティー・スクールの指定を受け、学校教育活動を推進しています。コミュニティー・スクールは保護者や地域が学校の様々な課題解決に参画し、それぞれの立場で主体的に子どもたちの成長を支えていくための仕組みです。

本校では、次の3つのコミュニティーを軸に活動を推進しています。

【スクールコミュニティー】子どもの学びへの支援や読書活動を推進する。

学習活動の支援や読み聞かせに保護者や地域の人材を活用して支援いただいています。学習支援では、5・6年生の家庭科に支援に来ていただいています。また、朝自習の時間を利用しての読み聞かせボランティアによる読み聞かせを実施しております。子どもたちの心に響く活動がなされています。



【ふるさとコミュニティー】地域の産業や文化、伝承等の体験活動を推進する

横島は、農業が基幹産業です。米つくりをはじめトマトやイチゴなどハウス園芸が盛んです。その伝統を体験すべく、米つくりやイチゴ栽培の体験を運営委員さんや保護者の方たちと協力し行なっています。ふるさと横島のすばらしさを感じ、ふるさとを誇りに思う気持ちを高めていきたいと思えます。また、老人会の協力を得て、伝承教室も開催しています。ひょうたんを使った飾りものやお手玉、わらじつくりを行い伝統の技を体験しています。

横島の南には、広大な干拓地が広が

っています。この干拓地は野鳥の宝庫で、毎年冬にはマナヅルも飛来しバードウォッチングの方もたくさん訪れます。干拓の旧潮受堤防は、国指定の重要文化財に指定され横島町文化財保存顕彰会の会員さんより、6年生が玉名学の一貫として、お話を聞いています。横島が誇る産業遺産です。



【地域コミュニティー】地域で子どもを見守る活動を推進する

子どもたちの安全に登下校の見守り活動を行なっています。朝からは、民生委員さんやスクールガードボランティアさん、保護者の方々が一緒に歩いたり見守ったりしています。また、放課後は、保護者の方々に見守り活動を行なっていただいています。地域で子どもを見守る体制ができています。



3 ランチルームでの給食

本校には、大きなランチルームがあり、そこで全校児童が給食を食べています。給食の先生方から、毎日できたての給食を提供していただいております。みんなが揃って食べる給食は、とてもおいしく残滓もほとんど残りません。ランチルームでの給食は、本校の大きな自慢です。

